

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和07年11月20日			
計画の名称	海田町公共下水道(防災・安全)（重点計画）															
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当		○	
交付対象	海田町															
計画の目標	住民の暮らしを守るインフラを再構築するため、公共下水道事業を実施する。															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		245	A	220	B	0	C	25	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		10.2	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	下水道による都市浸水対策達成率を，4％(R2末)から5％(R6末)に向上させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	4%	4%	5%
	浸水対策完了済面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	海田町	直接	海田町	管渠（ 雨水）	新設	中筋・竹貞雨水幹線他(浸 水対策)	雨水管渠実施設計，新設工事	海田町	■	■	■	■	■	200		-
	A07-002	下水道	一般	海田町	直接	海田町	管渠（ 雨水）	-	海田町雨水管理総合計画 策定業務	雨水管理総合計画策定	海田町		■	■			20		-
											小計						220		
											合計						220		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	海田町	直接	海田町	-	-	海田町内水ハザードマッ プ作成業務	浸水ハザードマップ	海田町	■					25		-
		ソフト対策である内水ハザードマップを作製することにより，浸水被害地区の防災体制の推進を図る。																	
											小計						25		
											合計						25		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

海田町上下水道課において実施

事後評価の実施時期

令和7年度（事業終了後）

公表の方法

町のホームページにより公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

浸水対策達成率は4.2%になった。
優先的に浸水対策が必要な箇所から整備を進めている。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

住民の暮らしを守るインフラを再構築するため、引き続き、浸水対策を進める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	5%	一部既設雨水管と接続されておらず，浸水対策完了済面積に計上できなかったため。
	最 終 実績値	4%	

参考図面（防災・安全交付金）

